

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0101	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	市民生活部 産業課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<p>農業の大切さ、楽しさ、食の大切さなどを知ってもらうため、市民を対象にした講座を実施</p> <p><平成30年度の実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作り食品講座6回(米粉を使った講座定員18組、いちじくジャム講座定員21名、みそ作り講座定員20名(年3回)、押し寿司講座12組) ・しめ縄作り講座1回(定員20組) ・家庭菜園講座1回(定員なし) ・親子で学ぶ農業塾6回(定員15組) <p>参加料 300円+材料費実費分(一部講座を除く)</p> <p><周知方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報に掲載、小学校へ案内を配布
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>市民が農業の大切さ・楽しさ、食の大切さなどを理解している。</p> <p>参加者が講座に満足している。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	講座参加者数	人	260	218	200	235	
成果指標	講座の内容に対する理解度	%	90	90	85	96	
	講座に対する満足度	%	92	94	90	96	
事業費 計			114	106	116	113	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		53	43	54	42
		オ 一般		61	63	62	71

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「講座の内容に対する理解度」は昨年度実績と比べ6.0ポイント上昇しており、「講座に対する満足度」は昨年度実績と比べ2.0ポイント上昇している。</p> <p>(原因)参加者の年齢層に合わせた講座を実施することで数値が向上したと考えられる。数値は高い水準で推移しており、今後も数値を維持できるよう引き続き講座内容等の見直しを検討する。</p>
--------	--	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

社会教育団体等支援事業（生涯学習課）

[374]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業 コード	24-0102	実施 計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業 目的 と 概要 (30 年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

社会教育団体
・尾張旭市地域婦人団体連絡協議会 (1団体)
・市PTA連絡協議会(1団体)
・各小中学校PTA (12団体)

【社会教育法 第三章社会教育関係団体】(略抜粋)
11条 教育委員会は、専門的技術的指導又は助言を与えることができる。
11条2項 教育委員会は、事業に必要な物資の確保につき援助を行う。
12条 地方公共団体は、不当に統制支配を及ぼし事業に干渉してはならない。
13条 地方公共団体が補助金を交付しようとする場合には、社会教育委員会の意見を聴いて行わなければならない。
14条 教育委員会は、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

補助金
・地域婦人団体連絡協議会補助金(～H29:補助率7/10、上限70万円)
(H30～:補助率7/10、上限63万円)
・PTA補助金(～H26:補助率1/2、上限4万円)
(H27～「地域の教育力補助金」に統合、補助率1/2、上限4万円)

婦人会
婦人会の事業に協力するとともに、助言・指導を行う。
PTA
教育懇談会等のPTAの事業に協力するとともに、助言・指導を行う。

行政の支援によって、各社会教育団体が生涯学習(家庭教育・地域教育等)に取り組み、学習の「機会」「場所」「人材」の充実を図り、活動を通して仲間づくり、地域づくりが進んでいる。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動 指標	補助金額(～H26:婦人会補助金+PTA補助金) (H27～:婦人会補助金のみ)	補助額	560	504	630	532
成果 指標	補助金を受けた団体数(婦人会のみ)	団体	1	1	1	1
	補助を受けた団体の会員数(婦人会会員数のみ)	人	149	134	150	132
事業費 計			560	504	630	532
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	560	504	630

H30年度実績の評価

成果 実績 評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(状況)「補助を受けた団体の会員数」は、婦人会の会員数が2人減少したことにより、昨年度と比較して1.5%低下しましたが、ほぼ横ばいと言えます。 (原因)全国植樹祭の準備に参加するなど、活動を活発にしていますが、会員の高齢化により脱退者が増え、新規会員の確保が困難であるといえます。
----------------	---	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施 取組 方針 実績 評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	市婦人会の活動継続を支援します。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

愛知県地域婦人団体連絡協議会(県地婦連)を脱退しましたが、全国植樹祭の準備に参加するなど、地域に根ざした活動を活発に行っており、補助金交付や市広報誌による事業周知などの支援を実施しました。

成人大学講座開催事業

[300]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0103	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	専門の大学教授等を講師に迎え、6つのテーマの講座を中央公民館等にて実施する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<平成30年度の実施内容> 歴史教養、芸術教養、政治教養、文学教養、経済教養、美術教養の6講座を定員各40名程度で開催する。
	市が主催する知識や教養を深めるための講座に、多くの市民が参加している。	<周知方法> 随時広報とホームページに掲載する。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	延べ講座開催数	回	36	36	40	36	
	講座の参加者数	人	189	197	250	167	
成果指標	講座の定員に対する受講者の割合	%	80	84	89	70	
	定員が60%に満たない講座の数	講座	0	1	0	2	
事業費 計			852	816	900	888	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		340	354	432	300
		オ 一般		512	462	468	588

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 29年度と比較し30年度は定員に対する受講者の割合は減少した。 (原因) 依然として受講率を60%を下回った講座が一部あったため。
--------	---	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	市民のニーズを捉えた講座の開催について検討を行います。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
講座終了後にアンケートを取り、市民のニーズを把握し、次年度の講座の内容を検討しました。			

公民館講座開催事業

[301]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0104	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	市民の多様な学習意欲に応じるため、各種の講座を開催する。(市民塾「あさびーなび」、外国語講座、パソコン講座、地域ふれあい講座を開催) <平成30年度の実施内容> ・市民塾「あさびーなび」 公募による講師が知識や特技を活かして、趣味、教養、健康、子育て、語学、パソコンなど多方面にわたる内容で、市民を対象に講座を開催する。(全60講座) ・公民館講座 選任講師によってタブレット入門、クラシック音楽の講座を開催する。(4講座) ・外国語講座 選任講師(外国人を含む。)によって、日常会話や旅行で役立つ外国語の講座を開催する。(全4講座) ・パソコン講座 専門講師によって、シニア向け、ワード、エクセル、デジタル、インターネットの講座を開催する。(全9講座) ・地域ふれあい講座 各地区公民館等で、地域住民を対象とした特色ある講座を独自に計画し開催する。(全36講座) <周知方法> 4月15日号広報、5月15日号広報、7月15日号広報、9月15日号広報、11月15日号広報にチラシを折り込む。地域ふれあい講座は開催公民館で募集する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	市が主催する多様な学習活動を行う講座に多くの市民が参加している。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	受講者数(各講座ごとの合計)	人	1,360	1,528	1,652	1,406	
	延べ講座開催数	回	455	474	466	500	
成果指標	講座申込者に対する受講者の割合	%	88	84	90	86	
	定員60%に満たない講座の数	講座	31	12	12	22	
事業費 計			4,879	4,331	4,776	4,426	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		2,572	2,517	3,767	2,430
		オ 一般		2,307	1,814	1,009	1,996

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 講座申込者に対する受講者の割合が、86%と高い割合を維持している。 (原因) 市民塾の講師の公募の結果、上限を上回る応募が得られたことで、内容をよく精査し採用でき、充実した内容の講座を開催することができたため。
--------	---	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	パソコン講座の存廃について検討します。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	パソコン講座及び中央公民館内パソコン室のあり方も含め、検討中です。		

高齢者教室開催事業

[311]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0107	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	60才以上の高齢者	<p>高齢者が教養、健康、趣味などにより生きがいのある生活を送る手助けとするため、月1回程度の講話を中心に、クラブ活動として絵手紙、健康体操を実施する。</p> <p><平成30年度の実施内容> 健康や教養に関する講話を年12回(中央公民館)、希望者が参加する絵手紙クラブ年9回(中央公民館)、健康体操クラブ年18回(渋川福祉センターと東部市民センターで月に各1回)を開催する。他に年1回一日大学講座を開催し、大学訪問を行う。なお、定員は設けず希望者全員が参加できるようにしている。(270名登録)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>高齢者が教養、健康、趣味などにより生きがいのある生活を送っている。</p> <p><周知方法> 4月1日号広報、ホームページで募集</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	延べ開催数	回	40	40	40	48	
成果指標	教室の参加者数	人	234	244	200	270	
事業費 計			462	492	595	532	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		211	219	215	266
		オ 一般		251	273	380	266

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 高齢者教室の参加者が年々増加傾向にある。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(原因) 団塊世代が70代に入り高齢者の増加したことにより、参加者が増えたことが考えられる。

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0108	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>新成人(20歳を迎える人)</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・新成人自身の手で、新成人の集いが開催され、多くの新成人が参加している。 ・新成人が、成人としてまた将来の担い手としての自覚を持ち、社会の一員として責任ある行動がとれるようになっている。</p>	<p>中学校区単位で、新成人の代表による実行委員会(新成人の集い実行委員会：男女半数ずつの計8~10名、3グループ)を組織し、新成人の集いの事業内容を企画運営する。 実行委員会の打合せには、生涯学習課職員・指導員が出席・助言(7回程度)前年11月現在、本市に住民票のある新成人に対して案内状を郵送する。</p> <p><内容> 式典：30分、集い：約60分 企画・運営及び当日の司会・進行は実行委員が行う。</p> <p>体制：職員約20名、自治会・婦人会等の協力あり 市からの配布物：選挙・献血・健康・年金等に関するパンフレットなど</p> <p><場所> 旭中学校区：旭中学校体育館(H27から) 東中学校区：東部市民センター 西中学校区：渋川福祉センター</p> <p><変更点> 民法改正に伴う成人年齢引き下げによる新成人の集いの実施方法検討</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	新成人の集い出席者数 (計画：対象者×80%程度)	人	672	717	680	716
	実行委員会との打合せ回数 (計画：5回×3中学校区)	回	14	11	15	13
成果指標	新成人の集いの企画に関わった新成人数 (計画：実行委員数8人×3中学校区)	人	23	15	24	26
	新成人の集い参加率	%	81.5	82.7	80	80.5
事業費 計			2,723	2,668	2,875	2,792
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	2,723	2,668	2,875

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「新成人の集い参加率」が2.2p減少しましたが、「新成人の集いの企画に関わった新成人数」が大幅に増加しました。 (原因)「新成人の集いの企画に関わった新成人数」の増加は、出身中学校からの推薦に応じて実行委員になって頂いた人数が増加したことによるものです。立候補者の数は増加していないため、メールやSNSを活用した連絡をとるなど、今後も実行委員の負担軽減に努める必要があります。</p>
--------	---	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>新成人の集いを、定住促進に向けたふるさと意識の醸成の絶好の機会と捉え、市外転出者も含め、積極的な参加促進を図ります。</p>		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
<p>旭中学校区では芸人に出演して頂き、新成人の集いを盛り上げるなど、新成人の意見を取り入れた特色ある成人式を実施し、参加促進を図ることができました。</p>			

生涯学習フェスティバル開催事業

[314]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0110	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	生涯学習の周知と参加を促すため、生涯学習フェスティバルを開催する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	フェスティバルをきっかけとして生涯学習の認知度が高まり、生涯学習に取り組む市民が増加し、意欲が高まっている。	生涯学習の周知と参加を促すため、生涯学習フェスティバルを開催する。 <内容> 約2週間(2~3月)のフェスティバル期間を定め、庁内の関係各課や市内社会教育団体、大学等と連携し、講座や講演会、舞台発表、作品発表、イベントなどを集中的に開催する。 <場所> スカイワードあさひ、渋川福祉センター、東部市民センター、中央公民館、どうだん亭 など 文化会館は改修により使用せず <主催> 生涯学習フェスティバル実行委員会(関係各課等で構成) 市は負担金を支払う。	
			平成30年度は、第24回目の開催となる。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	フェスティバル期間中の講座、イベントの開催件数	事業	25	29	20	20	
	フェスティバル期間中の講座、イベントの参加者数	人	11,140	12,026	8,300	4,807	
成果指標	フェスティバルに参加した市民割合(D/A) (計画:人口の10%)	%	13.5	14.5	10	5.7	
	生涯学習フェスティバルに参加したことのある市民割合 (まちづくりアンケート)	%	-	10.9	-	10.4	
事業費 計			605	590	642	590	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	605	590	642	590

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 参加者等成果指標が大幅に下がった。 (原因) 文化会館改修工事のため、舞台・展示の会場が限られ規模を縮小せざるを得ず、参加を見合わせる団体もあった。 例年より規模は小さいが、親子をターゲットにしたメイン事業を実施し好評を得た。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

地区公民館作品展等開催事業

[317]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0112	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>自主活動団体及び市民</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・日頃の活動成果の発表の場を設けることにより、各自主活動団体の学習意欲が高まっている。 ・他団体や来場者との交流が深まり、より多くの市民が自主活動団体へ参加している。</p>	<p>・自主活動をしている団体を対象に、日頃の自主活動による成果を発表する場として、生涯学習の実践の一翼を担っていただくことを目的に、下記の発表会を開催(各1回)する。発表会ごとに自主活動団体が実行委員会を組織する。 ・一般市民へのPRは広報尾張あさひ、回覧板、地域掲示板・市役所掲示板への掲示などにより実施 …公民館まつり(3月) …中央と地区公民館等で活動する自主活動団体の発表の場(中央公民館・文化会館) 中央公民館グループ作品展(10~11月) …中央公民館で活動する自主活動団体の参加者による作品展(中央公民館展示ロビー) 地区公民館等作品展(9~10月) …地区公民館等(宮浦会館含む)で活動する各種同好会、サークルの参加者による作品展</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	参加団体数(各公民館作品展、公民館まつり)	団体	192	127	230	146
	発表・展示作品点数(各公民館作品展、公民館まつり)	点	2,960	2,913	3,500	2,595
成果指標	展示発表の場の延べ開催日数(各公民館作品展、公民館まつり)	日	57	56	60	56
	来場者数(各公民館作品展、公民館まつり)	人	9,645	9,565	10,000	5,081
事業費 計			71	30	72	44
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他					
	オ 一般		71	30	72	44

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 文化会館の改修工事により公民館まつりの舞台発表及び作品展が縮小され、成果実績(参加人数)に低下は見受けられるが、開催日数は、横ばいで推移している。</p> <p>(原因) 文化会館の改修工事により、公民館まつりの開催規模が縮小。</p>
--------	--	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

生涯学習情報提供事業

[320]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0202	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	生涯学習情報の提供	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	3種類の情報リストを作成する。 ・教授リスト:市民が講座やセミナーを自主的に企画する際の、指導者や助言者に関する情報を提供 ・団体リスト:学習仲間や学習機会を探している市民や交流を求めている団体に対して情報を提供 ・生涯学習案内冊子:市内公共施設等で開催される講座・教室の情報を提供
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	必要生涯学習情報を手軽に手に入れることができるようになっている。
	必要生涯学習情報を手軽に手に入れることができるようになっている。	情報取得方法 ・教授・団体リスト 随時、自薦/他薦により生涯学習課で受け付けて登録する 隔年で登録更新確認を行う(偶数年に実施) ・生涯学習案内冊子 生涯学習課で各課等の情報を集約して作成する 公表方法 ・公共施設への冊子配付(教授・団体リストは登録者にも配付) ・ホームページで公開

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	教授リスト、団体リスト、生涯学習案内冊子の数 (延印刷部数)	部	350	400	350	350
成果指標	提供した情報数 (教授リスト・団体リスト登録件数、掲載講座数)	件	637	708	580	669
事業費 計			37	16	32	26
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	37	16	32

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)昨年度と比較して、「掲載した情報数」が39件減少しました。 (原因)教授リストと団体リストについて、2年に一度の更新のため申請書を提出してもらいましたが、教授リストは28名、団体リストは16団体の減少となりました。
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

社会教育主事育成事業

[321]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0203	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	02	生涯学習情報の提供	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>【社会教育法 第二章社会教育主事及び社会教育主事補】(略抜粋) 9条の2 市町村の教育委員会の事務局に、社会教育主事を置く。 教育委員会事務局に社会教育主事を置くため、資格取得者を確保する。 教育委員会職員向け社会教育主事講習は、愛知教育大学、静岡大学、岐阜大学、三重大学、の持ち回りで開催される。受講期間は7月下旬～8月下旬までの一ヶ月程度。</p> <p>平成30年度 愛知教育大学 受講 済 令和元年度 静岡大学 受講 なし 令和2年度 岐阜大学 受講 なし 令和3年度 三重大学 受講 なし 令和4年度 愛知教育大学 受講 予定</p> <p>R1現在 資格取得者12名(60代2人、50代2人、40代7人、30代1人、20代なし) 最終受講年度 H30(受講者:中川暢顕) 今後も、愛知教育大学で開講の折には受講を予定(4年に1度)</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計					100	69
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				100

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

宮浦会館維持管理事業

[325]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0301	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	市民生活部 産業課	

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	施設の利用対象者 (市民・在勤者) 施設利用者・施設	<概要> 農業の振興及びコミュニティ活動の推進を図るため、昭和55年度に設置 1F 事務室、会議室、生活改善室 2F 和室(2室)、研修室 事務室以外は貸館 (1時間100~350円) 体制: 公民館主事1名、委託業者職員1名 時間: 9:00~22:00 ・宮浦会館で受付を行っている。 ・開館後、相当年数が経っており施設の老朽化に対する改修等を行っている。 ・公民館講座や農政講座の開催
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
利用者の利便性などのニーズに応えるため、適切に維持管理されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	・維持管理委託件数	件	6	6	6	6	
	・年間修繕件数	件	4	7	3	1	
成果指標	重大な施設不備・不具合件数 (貸出不可件数)	件	0	0	0	0	
事業費 計			6,806	6,320	6,443	6,328	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		329	289	330	321
		オ 一般		6,477	6,031	6,113	6,007

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 非常に順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 なし	(状況) 「重大な施設不備・不具合件数」に変化はなく引き続き施設の適切な維持管理に努める。 (原因) なし
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	施設の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき、適切に行います。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

公民館維持管理事業

[323]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0302	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公民館の設置機器及び施設	施設や設備機器は老朽化のため故障等が発生し、改修や修繕を行っている。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p><主要活動内容></p> <p>改修工事...老朽化により、改修が必要になった箇所を計画的に整備する。 施設、機器等修繕...老朽化した施設、設備、故障した機器を修繕する。 清掃業務委託...床、トイレ等の清掃、空気環境測定、衛生害虫駆除等を実施する。 空調機保守委託...空調設備全体の点検、調整、清掃等を実施する。 電気保安業務委託...受電設備の点検等を実施する。 昇降機保守委託...昇降機の点検、調整、監督官庁への報告等を実施する。 浄化槽維持管理業務委託...浄化槽の検査、点検、調整等を実施する。</p>
施設の使用に支障が生ずることを未然に防ぎ、高齢者や身体障がい者等が利用しやすい施設が維持されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	施設・設備・機器修繕件数	件	63	54	70	59	
	各種維持管理業務外部委託金額	千円	49,078	52,422	50,000	53,532	
成果指標	施設不備が原因で、使用できなかった件数	件	0	0	0	1	
事業費 計			74,172	99,919	81,718	94,343	
財源内訳	ア 国	千円					
	イ 県				53	53	
	ウ 地方債						
	エ その他		14,697	16,678	15,000	15,347	
	オ 一般		59,475	83,241	66,665	78,943	

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>30年度、空調機が故障し、急遽、施設を使用不可とした事案があった。それ以外は、前もって部屋等を保守し、必要な修繕を行っている。</p>
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>施設の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき、適切に行います。 施設の改修・修繕については、緊急性、重要性等を勘案し、全庁的に優先順位を付け、予算編成事務と合わせて事業実施の可否を判断します。</p>		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
<p>空調機の改修計画に基づき、中央、本地原、平子、渋川公民館の改修工事の設計を実施しました。 工事については、非常用照明(各公民館)、高圧受電設備(藤池)の改修工事を実施しました。また防火シャッターの修繕など適宜修繕等を実施しました。</p>			

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0305	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	通常の維持管理(毎年) ・50cm望遠鏡の保守点検 ・天体ドームの保守点検、修繕整備 天体観測事業の実施 ・太陽観望会:土・日・祝日の昼間開催(生涯学習アドバイザー担当) ・夜間観望会:第1・2・3・4日曜日夜間開催(ボランティア担当) (出張観望会(小学校校庭)含む) ・親子天体観測教室:年9回開催(市内教諭等担当) 天体ドーム観測室保守点検事業(スカイワードあさひに指定管理者制度導入に伴い、H21年度から財政課から移管し生涯学習課が所管) 平成22年度、ドームの回転用車輪(駆動系車輪2基を含む)12基交換。 平成24年度、50cm望遠鏡の駆動系モーター取替え修繕。 平成25年度、事務用パソコンの更新、観測用カメラ、モニター購入。 平成26年度、50cm望遠鏡駆動用システム改修・パソコン購入、50cm望遠鏡鏡面再メッキ、天体観測室再整備方針提案書作成、天体ドーム仕舞ゴム修繕。 平成27年度、10cm太陽専用望遠鏡購入、天体観測室改修工事設計委託、ドーム回転・スリット開閉用送受信機取替修繕。 平成28年度、天体観測室等改修工事(1.2.8.9階EVラッピング、8階EVホール改修、屋上高上げ、スロープ等設置、物品棚設置、カーペット張替え、2階大型マルチモニター設置、キッズコーナー・授乳室設置等) ・主・副鏡洗浄(偶数年実施) ・鏡面再メッキ加工(10年毎実施)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・50cm望遠鏡で星等を見る機会を提供することにより、市民の天文・宇宙に対する興味が深まっている。 ・親子天体教室によって親子のふれあいが増え、宇宙に対する興味が深まるとともに、家庭教育力が高まっている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	観望会開催回数(太陽、夜間) (計画:年間約200回×天候70%=140回)	回	139	198	140	193	
	親子天体観測教室の開催回数 (計画:年間9回×天候70%=6回)	回	4	6	6	2	
成果指標	観望会(太陽、夜間)参加者数 (定員なし)	人	5,125	8,388	4,700	7,905	
	親子天体観測教室参加者数(子、保護者) (計画:基本事業23 親子天体教室の参加者数)	人	100	216	250	68	
事業費 計			29,071	1,867	2,100	1,822	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		25,030	41	30	19
		オ 一般	千円	4,041	1,826	2,070	1,803

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)昨年度と比較して、「観望会(太陽、夜間)参加者数」「親子天体観測教室参加者数」ともに減少しました。特に親子天体観測教室は予定の9回のうち2回しか開催することができませんでした。 (原因)天候不順が続く、観望会を開催できない日が続きました。天体観測は、天候が悪いとできないため、成果を向上することが困難です。
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	天体観測室の利用者増加を図るため、イベントの実施、PRの強化に努めます。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	特別観望会として、火星大接近特別観望会を7月29日(295名参加)と8月19日(311名参加)、部分日食観望会を1月6日(135名参加)に開催しました。広報おわりあさひやチラシを活用して、イベントの周知、PRに努めました。		

読書奨励事業

[306]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0401	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	・市民	<p>・各種催し物などを開催する。</p> <p>主な催し物等 各種おはなし会 子どもの読書週間事業 小学3年生の図書館見学等受入れ 夏休み子ども一日司書 読書感想文・感想画コンクール 子ども映画会・日曜映画会 読書週間事業・生涯学習フェスティバル事業 めりーらいん健康講座 あさびーこども読書通帳配布事業 一般向け読書通帳配布事業 ボランティア養成講座</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・図書館で開催する事業に参加・応募することで、図書館を利用する機会となり、読書に親しんでいる。また子どもの読書活動が盛んになっている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	年間読書普及関連事業実施回数	回	202	254	241	248
成果指標	各事業の延べ人数(参加者数・応募者数)	人	18,110	14,406	18,300	12,101
	館外貸出者数(団体を含む)	人	155,004	148,827	145,000	141,184
事業費 計			1,774	558	592	505
財源内訳		ア 国	887			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	887	558	592	505

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	<p>(状況) H29年度から大人のためのおはなし会を定例化するなど、成人利用者向けの読書奨励事業も開催し、好評を得ている。館外貸出者数は前年度に比べて5.1%低下している。</p> <p>(原因) おはなし会などの定例事業は例年並みの参加があったが、そのほかに単年度事業もあり参加者数は流動的であることと、参加者数の計上の仕方を見直したことが主な原因であると考えられる。</p>
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

図書館施設維持管理事業

[327]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0402	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市立図書館の建物	<p><フロア構成等></p> <p>1F: 一般コーナー、児童コーナー、視聴覚資料コーナー、ブラウジングコーナー、カウンター、事務室、閉架書庫、トイレ</p> <p>2F: 参考室、おはなしのへや、視聴覚室、トイレ</p> <p>外部: キュービクル(高圧受電設備)、駐車場、駐輪場、植栽</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の施設・設備が常に安全で、清潔に維持管理できている。 ・市民が快適に図書館を利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業務 自動ドア・消防設備・空調機器・排煙換気高窓開閉装置の保守点検、館内清掃、警備保障業務、電気保安業務(デマンド監視を含む)及び施設管理・修繕、図書館内外の施設・備品についての汚破損や故障等への対応

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	・委託件数 ・業務点検回数	回	12	12	12	12
成果指標	施設維持管理上の(重大な)不具合件数	件	0	0	0	0
	入館者数(H25まで)・図書館の設備、資料の充足度(H26から)	%	60.5	63.9	61.0	58.9
事業費 計			7,398	8,578	6,522	7,556
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他					
	オ 一般		7,398	8,578	6,522	7,556

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「図書館の整備、資料の充足度に対する市民アンケート」の図書館の設備、資料の充足度は目標値に対し2.1ポイント下回っている。</p> <p>(原因)満足、どちらかといえば満足と答えた割合が減少、不満、どちらかといえば不満と答えた割合が増加していることにより、施設の老朽化が進行し、それに伴うサービスの低下が原因となっていると考えられる。</p>
--------	--	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>公共施設総合管理計画等の全庁的な方針を踏まえ、図書館の在り方について引き続き検討します。</p> <p>施設の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき、適切に行います。</p> <p>施設の改修・修繕については、緊急性、重要性等を勘案し、全庁的に優先順位を付け、予算編成事務と合わせて事業実施の可否を判断します。</p>		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>図書館のあり方検討に係る勉強会を教育委員会で実施し、内容を報告書にまとめた。</p> <p>施設の改修・修繕については、長寿命化を前提とした教育委員会施設保全計画に基づいて実施していくことになるため、方針を協議することが必要になる。</p>		

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0403	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	図書館資料の収集(購入・寄贈)及び除籍 図書館資料の提供(貸出し・予約・リクエスト・相互貸借) レファレンスサービス(調べもの等相談業務)の実施 インターネットによる情報提供 セルフ貸出機・セルフ返却機・図書検索機(OPAC)の利用促進 地区公民館等での返却図書の受け付け及び予約本の取次ぎサービスの促進 ボランティアの協力(図書装備、図書修理、書架整理等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
・市民が求めている資料を提供できている。 ・調査、研究を行っている分野の疑問が解決できている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標	館外貸出登録者数	人	24,625	26,860	25,000	16,157	
	蔵書数	冊	213,843	211,627	221,000	215,804	
成果指標	館外貸出者数(団体を含む)	人	155,004	148,827	145,000	141,184	
	市民1人当たり図書館資料総貸出点数	冊	7.6	7.3	8.3	7.0	
事業費 計			27,518	27,341	28,029	27,864	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	27,518	27,341	28,029	27,864

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	(状況) 館外貸出者数、市民1人当たりの図書館資料総貸出点数ともに、0.3ポイント以上低下している。 (原因) 全国的な読書離れ傾向に加え、文化会館の大規模改修工事及び駐車場改修工事が年度を通じて実施されたため、利用者が来館しづらくなった影響が出ていると考えられる。
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	図書館の「在り方」について検討を進めます。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
図書館のあり方検討に係る勉強会を教育委員会で実施し、内容を報告書にまとめた。今後、庁内にあり方検討会を設置、検討を進めていく。			

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0804	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<平成29年度の主な事業> ・公民館運営審議会の開催(年2回) ・公用車の管理 ・複写機及び印刷機の借上げ ・事務用品の整備 ・公民館だよりの発行 ・盆踊り用備品の貸出し(H29年度から事務事業統合)

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標							
成果指標							
事業費 計			3,206	3,283	5,283	4,887	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		209	176	190	179
		オ 一般		2,997	3,107	5,093	4,708

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

生涯学習課庶務事務

[967]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0807	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	生涯学習に係る国の政策や事業さらに先進地の事例などの情報収集を行う。 ・会議・研修会出席、資料購入等 生涯学習事業全般の対心 ・生涯学習学習の相談 ・託児ボランティア依頼 ・講師等打合せ、対応 ・問い合わせ、苦情処理 ・国県からの庶務事業処理 ・研修・会議等の出席事務 事務室移転に係る庶務事務等 ・H28.1より中央公民館東玄関脇に移転 ・生涯学習係、教育研究室、適応指導教室、少年センター使用の複写機管理 【H27年度 管財係に移管済】 旧付知野外活動センター土地の維持管理

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			1,286	1,132	1,160	1,127
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,286	1,132	1,160

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0808	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	文書の收受、発送 庁内文書の処理 公用車の維持・管理 時間外勤務・年次休暇・出張命令等の整理 事務用備品、消耗品の調達・管理 財務会計事務(帳票作成等 決裁 綴込) 予算・決算に関する事務 郵便物の発送 愛知県図書館・日本図書館協会関係事務 行政評価の管理 図書館職員の勤務に関する事 臨時職員等の雇用関係 ・嘱託職員 4人 図書館業務 ・臨時職員 13人 図書館業務補助

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			11,857	11,038	11,537	11,435
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他		162	169	165	154
	オ 一般		11,695	10,869	11,372	11,281

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定